

長崎市初、観光型 MaaS アプリ 「STLOCAL(ストローカル)」の提供を開始

～スマートフォンひとつで公共交通・観光施設・体験アクティビティのチケットを購入可能に～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、スマートフォンひとつで旅の計画から公共交通・観光施設・体験アクティビティの電子チケットの購入までができる長崎市初※1の観光型MaaSアプリ「STLOCAL(ストローカル)」※2の提供を2022年3月16日(水)より開始しました。

先行して公開している観光情報Webサイトと、iOS及びAndroid向けスマートフォンアプリを連携し、長崎県長崎市(以下長崎市)にて観光型MaaSの実証実験を実施し、長崎市のとおきのおき方を提供するサービスの開発を推進します。また、電子チケットは、順次追加していく予定です。

観光情報 Web サイト「STLOCAL」:<https://stlocal.net/>

■スマートフォンアプリ「STLOCAL」の概要

「STLOCAL」のコンセプトは、“旅するあなたに、そのまちでのとおきのおき方をご提案する”サービスです。2021年12月22日より公開した Web サイトとスマートフォンアプリを連携し、長崎市の観光の魅力であるまち歩きを楽しむためマイクロエリアコンテンツ(地域が持つ地形・歴史・文化情報)をストーリーとしてつなぎ提供することで、地域に観光客が訪れ、周遊する仕組みを提供していきます。



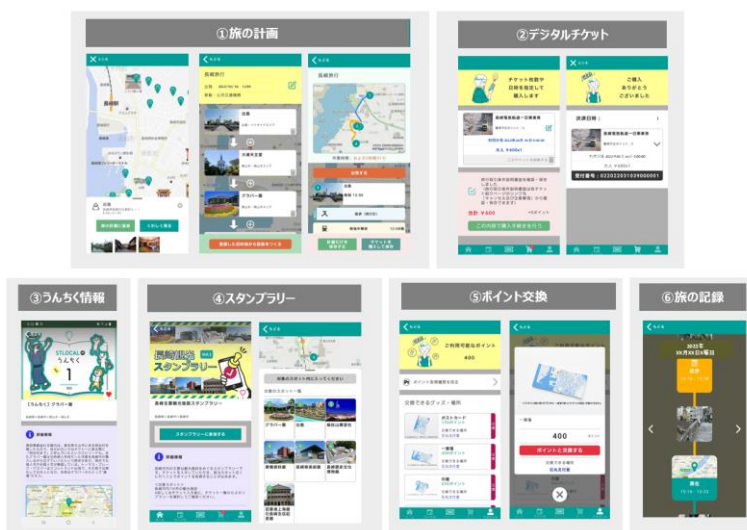
1.スマートフォンアプリによる実証実験期間

2022年3月16日～2022年9月末(予定)

※実証実験による利用実績やユーザーアンケートをもとに、本サービスへの移行に向けたコンテンツやアプリ機能の評価を行い、サービス受容性を検証します。

2.情報提供エリア 長崎県長崎市

3.主な特長



① 旅の計画	長崎市を過ごすように旅することができる観光スポット、歴史や地形にまつわるうんちく情報と電子チケットを組み合わせた旅の計画の作成が可能。
② デジタルチケット	公共交通・観光施設・体験アクティビティの電子チケットをクレジットカード決済で購入、スマートフォン画面を提示することで利用可能。
③ うんちく情報	長崎の歴史風俗研究家であり、まち歩きガイドとしても活躍する山口広助氏監修による、長崎市内の100のスポットにまつわる歴史や裏話をご紹介します。
④ スタンプラリー	おすすめスポットにチェックインをしてポイントを集めることが可能。
⑤ ポイント交換	移動することにより、距離に応じたポイントや、スタンプラリーのチェックインによりポイントが貯まります。貯まったポイントはゼンリンオリジナルグッズへの交換が可能。
⑥ 旅の記録	長崎市までの移動や市内における行動を自動で記録することが可能。地図への軌跡表示や撮影した写真と合わせて旅の思い出として振り返ることが可能。

4.電子チケット

交通、市内主要観光施設、体験アクティビティなどの電子チケットを提供します。電子チケットに関しては、長崎市内のキャッシュレスな観光の実現に向け、順次追加していく予定です。

※体験アクティビティや観光ツアーなどの予約チケットは、3月下旬からの受付・提供を予定しています。

事業者名	主要なチケット内容
長崎自動車	市内観光1日乗車券
長崎電気軌道	一日乗車券・24時間乗車券
グラバー園	入園券
出島	入場券
稲佐山公園	ロープウェイ・スロープカー乗車券
長崎のもぎき恐竜パーク	恐竜博物館観覧券
カフェと宿 ROUTE	サイクリングツアー
軍艦島コンシェルジュ	軍艦島上陸&周遊ツアー
ガラス工房 Amber	スタンドグラスアクセサリー作り体験
kammy	型染め体験
kibunya sora cafe	コーヒー焙煎体験
長崎孔子廟中国歴代博物館	入場券
キモノホッペン	着物レンタル

5.アプリの対応 OS、及び入手方法

- ・対応 OS: iPhone iOS 13.0 以上、Android OS 6.0 以上
- ・iPhone の場合は「App Store」で、Android の場合は「Google Play」で、「STLOCAL」を検索し、ダウンロードしてください。
- ・アプリは無料でダウンロードできます。

※アプリのダウンロードやご利用の際の通信料は、お客様のご負担となります。

※こちらからもダウンロードできます:<https://stlocal.net/app-stlocal/>

※Android、Google Play は、Google LLC の商標または登録商標です。

※iPhone、及び App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

■実証実験の背景

ゼンリンは2020年4月に長崎市に当社初となる産学官連携の研究、及び新規事業開発拠点「長崎 R&D ブランチ」を開設しました。長崎県が推進する支援体制を最大限に活用し、県内の大学・高専等の教育機関が持つシーズや研究成果と、地元企業および長崎進出企業が持つ技術力を活用した研究開発と新規事業創出に取り組んでいます。本実証実験は、当拠点の新規事業創出の第一弾の取り組みとなります。

また、長崎市とは2021年7月19日に包括連携協定を締結、長崎市とゼンリンが保有する資源や機能等の効果的な活用を図りながら、幅広い分野で相互に連携・協力するとともに、地図情報を活用した長崎市の地域課題の解決を図ることで、活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与することを目指しています。本実証実験は長崎市の交流人口の拡大や快適な移動環境の実現に向けた取り組みの一環となります。

なお、スマートフォンアプリ「STLOCAL」は、日本全国の狭域な地域、「マイクロエリア」が抱える様々な課題に対して、「移動情報」と「地図情報」を活用して解決し、あらゆる地域の活性化に貢献する「ゼンリンマイクロ MaaS ソリューション」の実現を目指し、ゼンリンの地図情報と、株式会社日立製作所のデジタルチケット、及び決済機能、レイ・フロンティア株式会社の位置情報収集技術「SilentLog SDK※3」を組み合わせ開発しました。

■今後の展望

2021年12月22日から公開している観光情報 Web サイトと本スマートフォンアプリとの連携により、人々の移動や位置情報の収集と分析を行い、地図上で可視化・分析することで観光客に応じた情報提供を目指します。これらの「人の行動」を喚起することにより地域活性化につなげ、地域の自治体や事業者と共に長崎市の観光の体験価値の向上に寄与することを目指します。

また、長崎市における本実証実験を皮切りに、地域創生の一翼を担う MaaS ビジネスとして、全国への展開を目指します。

■関連リンク

・ゼンリンの MaaS の取り組みについて:

<https://www.zenrin.co.jp/product/category/iot/maas/index.html>

・ニュースリリース:

マイクロ MaaS 第一弾、長崎市にて実証実験を開始(2021年12月22日)

https://www.zenrin.co.jp/information/product/211222_2.html

※1 スマートフォンひとつで観光スポット検索から交通・観光チケットの予約・電子チケットの購入、スタンプラリーによる周遊体験など、長崎市の旅の過ごし方をトータルで提供するサービスとしては長崎市初。(ゼンリン調べ 2022年3月現在)

※2 「STLOCAL(ストローカル)」という名称について:「地域(Local)を、道(Street)や駅(Station)から散歩(Stroll)し、滞在(Stay)することであなただけの旅物語(Story)につなげたい」という想いを込めました。

※3 SilentLog SDK: 既存のモバイルアプリケーションに組み込むことで、低消費バッテリーかつ高密度な位置情報の取得が可能になる位置情報収集のためのエンジン。スマートフォンに搭載されている各種センサーデータを活用した独自技術により、バッテリーの消費を一日平均3%にまで抑えながら数秒単位での位置情報の取得が可能。